

足利法人会 だより

No.164

令和5年1月1日発行

公益社団法人 足利法人会

論語抄

子曰、不患人之不己知。
患其不能也。

し いわく、「ひとの おのれを しらざることを
うれえず。その よく せざるを うれう。」と。

通釈

孔先生が言った。「他人が、この自分のことを知ってくれないことを思いなやむことはない。それよりも、何事も完全にすることができない、自分の能力の無さを思いなやむべきだろう。」

(憲問第十四 ②) 史跡 足利学校「論語抄」より

〈足利市の文化財(彫刻)シリーズ〉

足利歴代將軍坐像

あなたに語る心の言葉

どうもがいても
だめなときがある
ただ手を合わせる
以外には方法が
ないときがある
ほんとうの眼が
ひらくのは
うのときだ
みつを

故 相田 みつを

- ・ 大正13年、足利に生れる
- ・ 昭和17年、県立足利中学校を卒業
- ・ 同年、曹洞宗高福寺（家富町）の禅僧、武井哲應師に出逢い、
在家のまま師事、仏法を学ぶ。平成3年12月逝去

「雨の日には…」より

「e-Tax」なら国税に関する申告や納税、
申請・届出などの手続きがインターネットで行えます。

国税電子申告・納税システム

e-Tax

納税には
ダイレクト納付が便利です！

e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、
簡単な操作で即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。※届出書の提出から利用可能となるまで、1か月程度かかります。

電子申告で
効率UP!



e-Taxを利用して所得税及び
復興特別所得税の申告を
するとこんなメリットが！

添付書類の提出省略^(注)

還付がスピーディー

ご利用に際し条件、注意事項があります。
詳しくはホームページでご確認ください。

イータックス



法人会

法人会は会社経営の効率化
のためにe-Taxの普及を支
援しています。



新年のごあいさつ



足利法人会長

板橋 信行

新年あけましておめでとうございます。
会員皆様方におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和2年に新型コロナウイルス感染症の発生により、日常生活や社会・経済活動に大きな影響を受けました。昨年は第7波として最大の感染者数となり、まだまだ収束については見通しがたない状況です。

このような状況の中、足利法人会では、昨年は総会、理事会、各委員会等の会議は実施できたものの各種事業が中止や一部縮小するなど、計画どおり事業を実施することができない状況でした。

しかし、MD部会の租税教室への講師の派遣や、女性部会が担当している税に関する絵はがきコンクールの実施、MD部会・女性部会合同の一般公開セミナーや法人会全体での一般公開講演会の開催、さらには、足利市子ども夢基金への寄付、織姫神社の清掃奉仕活動などの社会貢献活動につきましても、会員の皆様のご協力により実施することができました。改めて御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍はもとよりロシアウクライナ問題の勃発により、資源価格高騰、部品供給不足、円安等に拍車がかかりとても厳しい年でした。今年も、引き続き我慢の年になりそうですが、コロナ対策を続けながらの社会・経済活動の両立を含め、みんなで新しい一歩を踏み出す年にもしたいものです。それを実現するために、何より会員同士の信頼関係や協力体制が大切であると考えております。そして、様々な情報の発信や会員同士の情報交換等、皆様のお知恵とご協力を頂いて法人会の新しい取り組みも模索して参ります。

また、全国的な課題でもあります会員増強につきましては、今年度もコロナの影響もあり退会者が増加傾向でございますが、こちらでも会員皆様の更なるご協力をいただき、一致団結して、取り組んで参りたいと考えております。

結びに、税務当局、関係各位のなご層のご指導、ご鞭撻をお願いするとともに、会員皆様のご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



足利税務署長

佐藤 嘉誉子

新年あけましておめでとうございます。
公益社団法人足利法人会の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、板橋会長をはじめ役員並びに会員の皆様方には、法人会活動を通じまして、税務行政の円滑な運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、貴会におかれましては、会員皆様の意思の疎通を図り、活動可能な社会貢献活動に積極的に取り組まれておられました。

また、税知識の普及を目的とした税務関係研修会の開催や租税教室への講師派遣も積極的に行っていたいただき、「税に関する絵はがきコンクール」については、足利市内全22校の小学生を対象に、次代を担う子供たちの税に関する知識の向上に「層の力を注いでいただくなど、苦しい時にこそ一致団結して、一層の公益目的事業の推進に取り組まれる姿勢に深く感動し、更には、租税教育に対する取り組みに對しまして、深く感謝するとともに敬意を表する次第であります。

足利法人会の皆様方には、税務行政の良き理解者として今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、税務署では、間もなく始まる令和4年分所得税及び個人事業者の消費税確定申告に当たり、納税者の皆様が、ご自宅のパソコンやスマホで「確定申告書等作成コーナー」からe-taxを利用して申告することで、人との接触を減らし、いつでも申告することが出来る「自動計算・自動入力・自宅から」を推奨しております。

e-taxで還付申告をした場合には、3週間程度で還付金を受け取ることが出来ますのでぜひご利用いただけますようお願いいたします。

今後とも納税者サービスの向上に努め、「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」の実現を目指して、適正・公平な税務行政の推進に取り組んで参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人足利法人会の益々のご発展と会員企業の皆様方のご繁栄ご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和4年分 所得税・贈与税・個人事業者の消費税の確定申告

税務署申告会場への入場は、混雑緩和のため「**入場整理券**」が必要となります。
整理券は「**国税庁LINE公式アカウント**」から
事前発行するほか、当日会場にて配布します。

※入場整理券の配布状況に応じて後日の来場をお願いする場合がございますのでご注意ください。

国税庁
公式LINE
アカウント



会場

足利税務署(足利市伊勢町4丁目18番地2) 3階会議室

※ご自身のスマホとマイナンバーカード(またはID/パスワード)を使って申告データ作成のお手伝いをします。(スマホをお持ちでない方はパソコンでの作成のお手伝いをします。)

開設期間等

令和5年**2月1日(水)**から**3月15日(水)**(土・日・祝日を除く)

●相談受付 午前**8時30分**から午後**4時**まで

●相談開始 午前**9時**から

※青色申告決算書・収支内訳書・医療費控除の明細書は事前にご自宅での作成をお願いします。

土地建物の譲渡所得及び 贈与税の相談日について

2月1日(水)・2月7日(火)・2月10日(金)・2月14日(火)及び
2月16日(木)から3月15日(水)(土・日・祝日を除く)に来場をお願いします。

〒 郵送での提出をお願いします。

●確定申告書等税務署あての書類は

〒328-8587 関東信越国税局業務センター栃木分室

(郵便番号と宛名の記載のみでOK)

※切手を貼付した返信用封筒を同封いただければ「控」をご自宅宛て郵送します。

●市民税・県民税申告書は

〒326-8601 足利市本城3丁目2145番地 足利市役所 税務課 市民税担当



インボイス制度ってなに?

私にも関係あるの?



インボイス制度説明会 申込受付中!

その疑問に
お答えします!



オンライン説明会

●毎週開催 質問はチャットで!



税務署での説明会!

●毎月2回程度開催!



動画で確認!



軽減インボイスコールセンター

フリーダイヤル **0120-205-553** (無料)

受付時間 **9:00~17:00** (土日祝除く)

税務相談チャットボット

「チャットボット」ただいま公開中!
インボイス制度の疑問に「ふたば」が
お答えします!



▶詳しくは国税局ホームページをご覧ください!

納税表彰式及び 税を知って楽しい1日の開催



去る11月16日(水)3年ぶりに足利商工会議所4階わたらせホールにおいて、足利税務署・安足県税事務所・足利市役所・足利納税貯蓄組合連合会・足利税務署管内青色申告会連合会・公益社団法人足利法人会・足利関税会の7団体による納税表彰式が行われました。各主催者による個人功労者15名が表彰され、団体功労2団体1個人に感謝状が贈られました。また、高校生・中学生の「税に関する作文」の入賞者17名の方々も表彰されました。足利法人会関係の被表彰者は、左記のとおりです。

また、表彰式後、税を知って楽しい1日のイベントが開催されました。第一部は、講演会で、講師に足利税務署長の佐藤嘉誉子氏をお迎えしてご講演をいただきました。演題は、「これからの社会に向かって」と題して、プロジェクトによりわかりやすいご講演をいただきました。第二部は、ハープコンサートで、足利出身ハープ奏者邊見美帆子さんのハープの演奏を楽しみました。なじみの曲からオリジナル曲まで、ハープの音色に酔いしれました。

最後に、来場者対象に大抽選会が行われ、イベント参加者の多くの方々が豪華賞品をゲットし、盛大のうちにイベントの幕を閉じることができました。



右から佐藤税務署長、3人目今泉氏、5人目佐久間氏



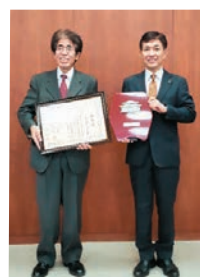
後列右から早川市長、佐藤税務署長、板橋会長、駒場安足県税事務所長、前列右から小林氏、相川氏、富田氏、阿部氏

足利税務署長表彰受賞者(2名)
今泉 和也様 佐久間清美様
足利法人会長表彰受賞者(6名)
岩崎 厚宏様 富田 勤也様
鈴木 暁子様 相川 建司様
阿部 勝様 小林 郁昌様

板橋会長が国税庁長官表彰受賞

去る10月26日(水)

板橋会長が、納税制度の普及発展、納税思想の向上の功績に対し、港区三田共用会議所において国税庁長官表彰を受賞されました。全国で46名が表彰され、3団体に感謝状が贈呈されました。その後テニールごとに意見交換会が行われました。法人会では平成26年相馬前会長が受賞して以来となります。これを受けて、12月6日(火)早川市長より記念の盾が贈呈されました。



早川市長から記念盾を受け取る板橋会長

第2回理事会の開催

去る11月10日(木)あしかがフラワーパークプラザ301号室



にて、33名の役員の方々のご出席をいただき、令和4年度第2回理事会を開催いたしました。

挨拶する板橋会長

審議概要は、報告事項として、①令和4年度上半期の「事業執行状況及び会計検査結果」について、②令和4年度下半期の「事業及び会議予定」について、③令和5年度税制改正に関する提言について報告し、いずれも報告のとおり了承されました。

協議事項としては、①令和4年度会員増強運動(案)について、②令和4年度足利法人会長表彰候補者についてご協議いただき、全会一致で承認されました。会員増強運動(案)につきましては、今年度もコロナの影響もあり難しい状況ではありますが、昨年度と同様の目標とし会員増強を図ることとなりました。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

7つの間違い探し

『助六』

左の絵と右の絵には相違点が
7か所あります。
見つかりますか？

(答えは6ページにあります)



「笑い」仕掛けは、

耳を獲る



株式会社アルティスタ人材開発研究所 代表 玄間 千映子

当初は戸惑いがあったもののZoomやTeamsなどの活用が浸透し、社内会議などのネット会議のみならず、セミナー開催や営業活動そのものにも使われるようになってきた。

ところがネット会議の最大の課題は、画面の大きさが限られていること。参加者の様子が分かりにくいことに加え、話し手の身ぶり手ぶりのプレゼン手法は小さな画面では功を奏さず、ついつい原稿を読むような一本調子になりがちだ。まさに話の中心で勝負となるのがネット会議という場だが、話しかける対象を相手の顔から相手の脳に切り替えると、聴かせるコツはありそうだ。

人間の左右の脳は、それぞれ異なる役割を担っている。左の脳は話の起承転結や論理的な展開を、右の脳はその展開を直感的に判断する。この両輪がうまくかみ合うと、「よし、買おう!」と脳が行動を指令するという具合。それには、聞き手の左右の脳を刺激しながら話を進めることが必要

だが、左右の脳の連結に功を奏するのが「笑い」だ。

話のうまさで活躍した元お笑いタレントの方が、「ストーリーにしたらあかんねん。ストーリーにしたら納得したものになんねん。流れはきれいや。でも、おもしろいねん」と言っていた。整えられたストーリーや常識的な話は、左脳で受けた途端に腑に落ちてしまつてその先にある「感動」にまでつながらない。行動につながるには、感動の支えが必要だ。それには聞き手の右脳を刺激しながら話すことが必要で、その刺激が笑いにつながる。「おもしろさ」という。右脳に投げ込まれた「おもしろさ」がザラツキ感となつて笑いとなり、聞き手の心に引つかかつて「話が届く」というカラクリだ。

ところで、そのザラツキ感を「笑い」に仕立てるにはどうしたら良いか。それには落語家の桂枝雀さんがまとめた「緊張の緩和理論」がヒントになりそうだ。それによると「おもしろさ」を話の中の点とすると、枝雀さんは話全体と点の関係から笑い発生の

心理メカニズムは「ドンデン(ドンデン返し)へん(違和感)、謎解き(〇〇とかけて、〇〇と解く...という、なぞかけ)、合わせ(じゃれ)」の4つであり、筋立て(緊張)からストンと外れる(緩和)のところに、ザラツキを生む笑いの神は住んでいると整理した。文章力で定評のある朝日新聞のコラム「天声人語」でも、相手へ届けるには「現象の角度を変えてとらえる、引用を疑ってかかる、理想から現実へのつなぎ」と、起承転結と整えられた展開から一歩踏み出すことがコツだと説いている。

そういえば「研究資金は自己獲得」が前提の米国では、「研究資金を出してやれ」と出資者の右脳にささやかせるために、学術合評の場ですら研究者は15分に1回は軽めの笑いを、30分に1回は大笑の場面を仕掛けるという。

洋の東西を問わず、身ぶり手ぶりもさることながら右脳にザラツキを残すことがプレゼン技術としては確実だとするならば、ネット会議の場合は「笑い」を仕掛けた話術を仕上げる機会となりそうだ。

■筆者紹介

玄間 千映子(げんま・ちえこ)

(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大學卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。現在、信州大学のコーディネーター兼技術アドバイザー他、団体役員などを併任。著書に『朗読の時代』『ジョブ・ディスクリプション一問一答』『リストラ無用の会社革命』など。

インターネットセミナーのご案内

足利法人会の会員企業の皆様ならどなたでも**無料**で500タイトル以上のインターネットセミナーを受講いただけます。**昨年は、1ヵ月当たり約620件のアクセス**があり、大変好評でした。ぜひ、ご活用ください。

視聴は簡単!

足利法人会ホームページ左下の「インターネットセミナー」のバナーをクリックしてください。



会員専用IDとパスワード

会員ID: **0713**

パスワード: **2866**



お問い合わせ

※会社名、代表者、所在地、資本金等の変更がありましたら、法人会事務局にご連絡ください。

TEL **0284-43-2866** FAX **0284-43-2867**

❗️間違い探しの答え ①髭の意休(中上)②花魁・揚巻の目線(右上)③入口の窓(右上)④朝顔仙平のアサガオの柄の向き(中央)⑤「三浦屋」と「美浦屋」(右中)⑥朝顔仙平の影(中下)⑦ちょうちん(中下)

「足利市の魅力」



公益社団法人足利法人会

副会長 赤坂 圭一

〔関東エグゼクティブ〕 代表取締役



学校門前の
行灯と花手水

私は足利市家富町で生まれました。家富町といえば鑢阿寺の周辺です。当時は近所に同年代の子供たちがたくさんいて、みんなで鑢阿寺の境内で野球をしたり、お濠で亀を採ったり魚を釣ったり…。当然ながらお寺の管理の人にも怒られておりました。ただしそれは、「やわらかいゴムボールを使いなさい」とか「濠に落ちるんじゃないよ」とか。おらかな時代でした。今思えば貴重な文化財をそんざいに扱っていたということを反省しております。

足利には歴史や観光の資産が数多くあります。しかし幼いころから慣れ親しんでいるためか、その価値になかなか気づくことができません。まさに灯台下暗しといったところでしょうか。

しかし近年では休日になると、たくさんのお客様が散策を楽しんでおられます。特に鑢阿寺の周辺は道路やお店が整備され、とても賑わっています。先日たまたま夕暮れ時を通ってみると「足利灯り物語」と題し、灯のともった行灯が夜道を彩り、しっとりとした光景を楽しませてくれました。

足利の魅力を皆様にご紹介するにはこのコーナーではスペースが足りません。足利で生まれ育った身、来足のお客様より少しは足利のこと知っておいた方が良くも思っております。「足利学校ってだれが創建したの?」「さて、だれだったかな?」

まずは足利市観光協会ホームページを検索してみましょう。

全国青年の集い及び 先進地視察研修会を実施

去る11月24日(木)・25日(金)に法人会全国青年の集いが那覇市で開催され、当会から4名の役員等が参加いたしました。2日間とも、あいにくの雨と強い風で屋外で行われていた物産展やキッチンカーは販売に苦労をしていました。

初日には、租税教育活動プレゼンテーション並びに部会長ウエルカムパーティーが開催されました。2日目に、部会長サミット、全国青年の集い・沖縄大会の「記念講演」・「式典」・「懇親会」が実施されました。

部会長サミットでは、「部会員増強と会の活性化」というテーマで、部会員数の同程度の法人会と円卓会議形式で議論が行われました。記念講演においては、千葉大学特任教授・産業医の吉村健佑氏が「財政健全化につながる!健康経営の実装と実践」健康経営の大切さなどについてご講話をいただきました。

大会式典は、租税教育活動や会員状況について、1年間の取り組みと成果が発表され、全国青年部会の連携強化、さらなる活動と発展を目指すこととされました。

また、3年間中止となっていました先進地視察研修会を全国青年の集い(那覇大会)に合わせて実施しました。18名の参加と例年より多くの部会員の参加をいただきました。



全国青年の集い沖縄大会

首里城公園(首里城正殿等2年前に焼失して見ることはできませんでしたが)や玉陵(琉球国王の墓)などの遺跡や名所を見学し、沖縄の歴史に触れることができました。その後懇親会も開催し、沖縄料理などに舌鼓を打ちました。



視察研修会に参加の皆さん

宜しくをお願いします

新規会員のご紹介

令和4年10月1日～令和4年11月30日

新規加入法人	業 種	代 表 者	住 所
三和不動産(有)	不動産業	丸 山 光 子	足利市田中町920
(株)カワシマ	輸入雑貨卸	川 島 正 幸	足利市常見町3-3-3
(有)グローリーカンパニーライン	運送業	北 詰 英 夫	足利市江川町434-1
(株)makiden	電気工事業	小 澤 真 浩	太田市鶴生田町757-1
(株)茂木製作所	プラスチック成形加工	茂 木 繁 夫	足利市松田町15
ブライト・ファム(株)	塗装工事業	高 畑 明	足利市葉鹿町783-10
(株)SUNLIFE	道路貨物運送業	毛 塚 太 朗	足利市葉鹿町1-18-1

新会員募集中

法人会は、健全な納税者の団体、良き経営者を目指す者の団体です。
足利法人会では、新会員を募集しています。会員の皆様のお知り合いの方をご紹介ください。

一般公開講演会の開催結果



去る11月30日(水)ニューミヤコホテル本館にて、プロゴルファー・ゴルフ解説者タケ小山氏をお迎えし、一般公開講演会を開催いたしました。会員のほか、市民等70名の方々の参加をいただきました。演題は「世界を舞台に戦うプロゴルファーとして」というテーマで、アメリカツアーと日本ツアーとの比較や、プロゴルフ選手の裏話など、ユーモアを交え、歯切れのいいトークで会場を沸かせました。参加者からは大変好評な講演会となりました。



講演するタケ小山氏

織姫神社清掃奉仕ボランティア活動を実施



去る11月2日(水)に会員等による県立自然公園の入り口でもある織姫神社の清掃奉仕を実施いたしました。当日は天気に恵まれ11月にも関わらず暖かい朝を迎えました。



織姫神社清掃奉仕参加者の皆さん

冒頭、柳田副会長・総務委員長、板橋会長からご挨拶をいただき、熊谷奉賛会事務局長から清掃の手順等について、説明を受け、概ね1時間で本殿や階段周辺を綺麗に清掃することができました。

また、翌日の秋季例大祭のテント張りもお手伝いいたしました。

今回、参加者は56名と昨年に続き50名以上の多くの方々にご参加・ご協力をいただき感謝申し上げます。

女性部会「食品ロス」問題への取組み協力をお願い

全法連女性部会連絡協議会では、これまで「税に関する絵はがきコンクール」を大きな柱として実施してまいりましたが、これに加えて「食品ロス」問題にも取り組むこととなりました。

そこで、足利法人会女性部会でも、今年度から新たに食品ロス問題に積極的に取り組み下記の通り実施いたしますので、会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

日時 令和5年1月13日(金) 午前9時～午後5時

場所 足利市有楽町835番地 足利法人会事務局 TEL:43-2866

活動 家庭にある利用予定の無い食品について、寄付をしてください。(法人会事務局まで持参ください。)

寄付品 米、レトルト食品、缶詰、保存食品、調味料、お菓子等、賞味期限の確保できるもの。(生鮮食品や保存がきかない野菜、賞味期限が不明なもの等は対象外)

寄付先 足利市内のフードバンク、子供食堂等 **贈呈** 正副部会長が寄付品を持参し、贈呈します。



今後の法人会の主な行事予定 令和5年

令和4年 10月から令和5年3月まで 会員増強運動期間

令和5年 1月11日(水) 午後4時30分 税務署長講演会及び新年賀詞交歓会 ニューミヤコホテル3階

1月18日(水) 午後2時 e-Tax説明会 足利税務署

2月15日(水) 午後2時 決算期別法人税・消費税等申告説明会 あしかがフラワーパークプラザ

3月 8日(水) 午後2時 第3回理事会 あしかがフラワーパークプラザ

編集後記

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えし、新たな年に向かって気分一新しておられることと思います。今後とも、当会が「税のオピニオンリーダー」としての使命を果たすべく、広報広聴に取り組んでまいりたいと思いますので、会員皆様の忌憚のないご意見をお寄せください。(尾花正一広報委員会委員長)

■発行所／公益社団法人 〒326-0801 栃木県足利市有楽町835番地(商工会議所北事務所内)

足利法人会 TEL 0284-43-2866 FAX 0284-43-2867

☎ http://www.acs-net.jp/~ashihou/ ✉ asihou@watv.ne.jp

■発行人／会長 板橋 信行 ■広報委員長／尾花 正一 ■印刷デザイン／足利印刷(株)

●●●会社名、代表者、所在地、資本金等の変更がありましたら、法人会事務局にご連絡ください。●●●



本製品は、①適切に管理されたFSC®認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られた紙を用いて「森林資源保全」に配慮して、②GP認定工場で印刷し、発行しています。